

第4章 参加者アンケート

1 アンケート実施概要

本アンケートは、参加者にワークショップについて率直な意見を伺い、条例についての検討や今後のワークショップの開催・運営等に活かすことを目的に実施した。

- ・調査対象：「町内会条例に関する市民ワークショップ」参加者
- ・配布・回収方法：ワークショップ当日（令和4年3月4日/3月6日）に配布・回収
- ・回収数：59名（3月4日…29名、3月6日…30名）

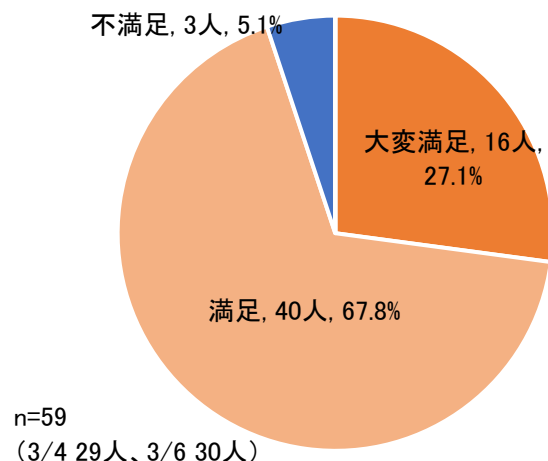
2 アンケートの質問項目と結果

【質問 1】「町内会条例に関する市民ワークショップ」に参加して

(1) 参加した感想（ひとつに〇）

「大変満足」「満足」が回答の9割を超える結果となった。

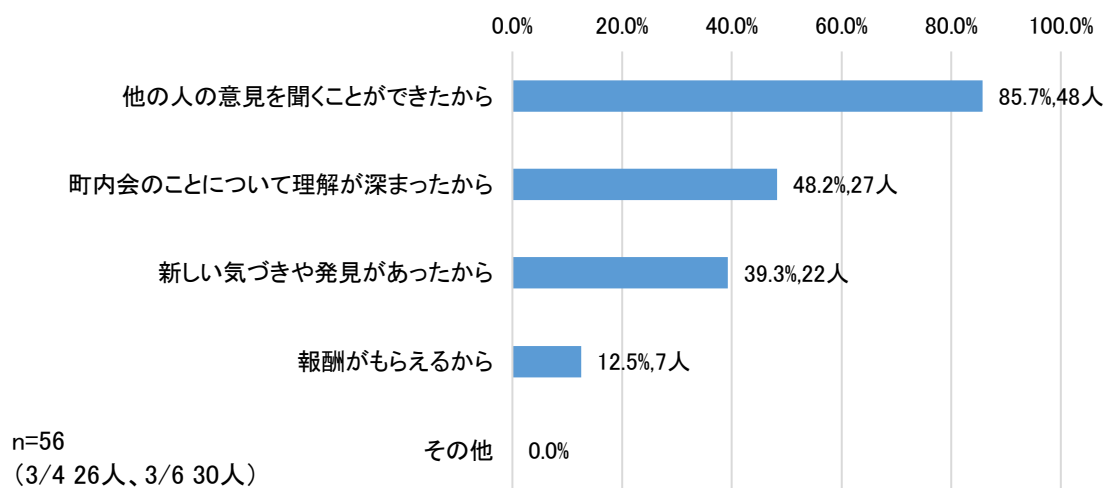
選択肢	回答数	割合
大変満足	16	27.1%
満足	40	67.8%
不満足	3	5.1%
大変不満足	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	59	100.0



(2) (1) で「①大変満足」「②満足」と回答した理由（複数回答）

「他の人の意見を聞くことができたから」との回答が48名と最も多かった。次いで「新しい気づきがあったから」との回答が27名であった。

選択肢	回答数	割合
他の人の意見を聞くことができたから	48	85.7%
町内会のことについて理解が深まったから	27	48.2%
新しい気づきや発見があったから	22	39.3%
報酬がもらえるから	7	12.5%
その他	0	0.0%
合計	56	



(3) (1) で「③ 不満足」「④ 大変不満足」と回答した理由（複数回答）

「有意義な話し合いができなかったから」との回答が3名、「思ったより大変だったから」との回答が1名であった。

選択肢	回答数	割合
有意義な話し合いができなかったから	3	100.0%
思ったより大変だったから	0	0.0%
町内会のことについて理解できなかったから	0	0.0%
その他	1	33.3%
合計	3	

※その他意見の内容

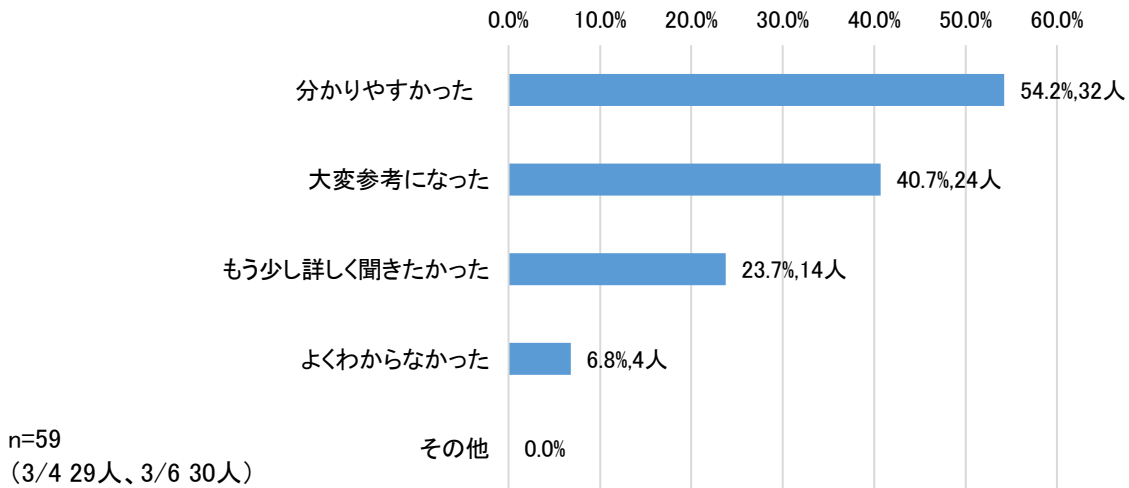
・目的のみに話を進めていた

【質問 2】 情報提供について

(1) 町内会に関する基礎情報や、町内会に関する条例などの情報提供について（複数回答）

「分かりやすかった」が最も多く 32 件であった。

選択肢	回答数	割合
分かりやすかった	32	54.2%
大変参考になった	24	40.7%
もう少し詳しく聞きたかった	14	23.7%
よくわからなかった	4	6.8%
その他	0	0.0%
合計	59	



(2) (1) で「④よくわからなかった」とご回答した理由（複数回答）

「内容が難しい」との回答が 1 名、「説明が不十分」との回答が 1 名、「説明の時間が短い」との回答が 1 名であった。

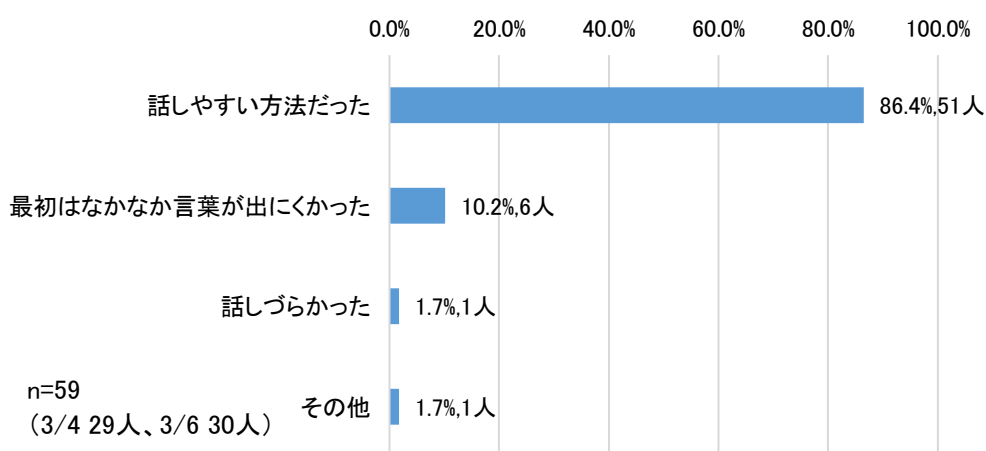
選択肢	回答数	割合
内容が難しい	1	25.0%
説明が不十分	1	25.0%
説明の時間が短い	1	25.0%
話が聞き取りにくい	0	0.0%
用語が難しい	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	25.0%
合計	4	

【質問3】話し合いについて

(1) 話し合いの方法について（複数回答）

「話しやすい方法だった」と回答した人は8割以上であった。

選択肢	回答数	割合
話しやすい方法だった	51	86.4%
最初はなかなか言葉が出にくかった	6	10.2%
話しづらかった	1	1.7%
その他	1	1.7%
合計	59	



※その他意見の内容

- ・他グループと距離が近くて自分のグループに集中しにくかった。

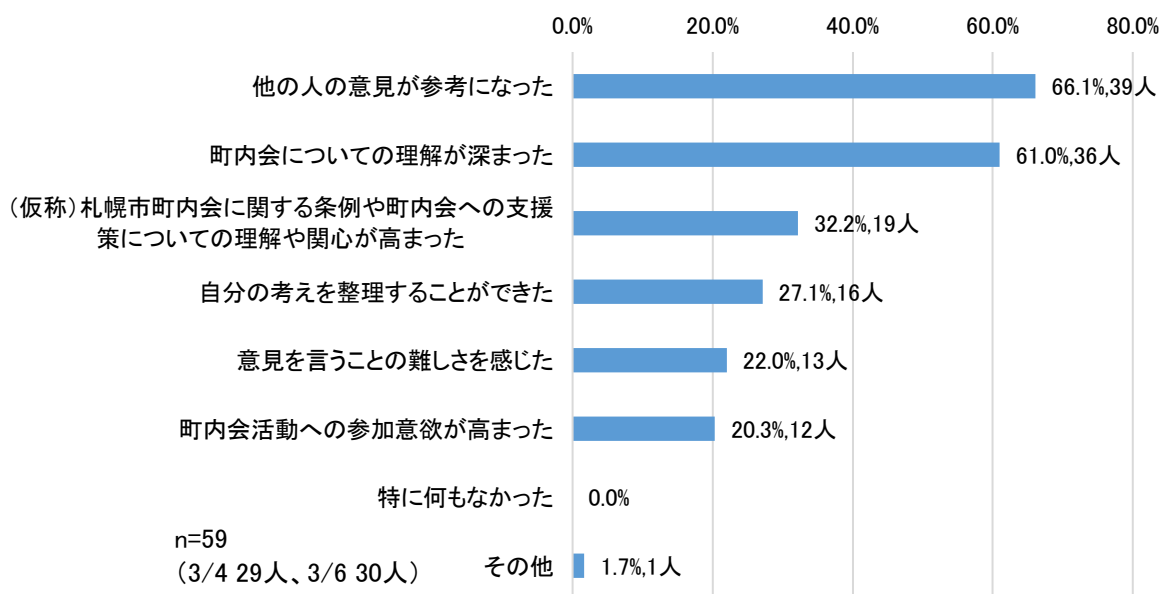
(2) (1) で「話しづらかった」と回答した理由（自由回答）

- ・町内会の存在意義や目的などが共有されず、枝葉のところで議論しているので深まらなかったと思う。

【質問4】 参加して得たものについて（複数回答）

「他の人の意見が参考になった」と回答した人は39名、「町内会についての理解が深まった」と回答した人は36名であった。

選択肢	回答数	割合
他の人の意見が参考になった	39	66.1%
町内会についての理解が深まった	36	61.0%
（仮称）札幌市町内会に関する条例や町内会への支援策についての理解や関心が高まった	19	32.2%
自分の考えを整理することができた	16	27.1%
意見を言うことの難しさを感じた	13	22.0%
町内会活動への参加意欲が高まった	12	20.3%
特に何もなかった	0	0.0%
その他	1	1.7%
合計	59	



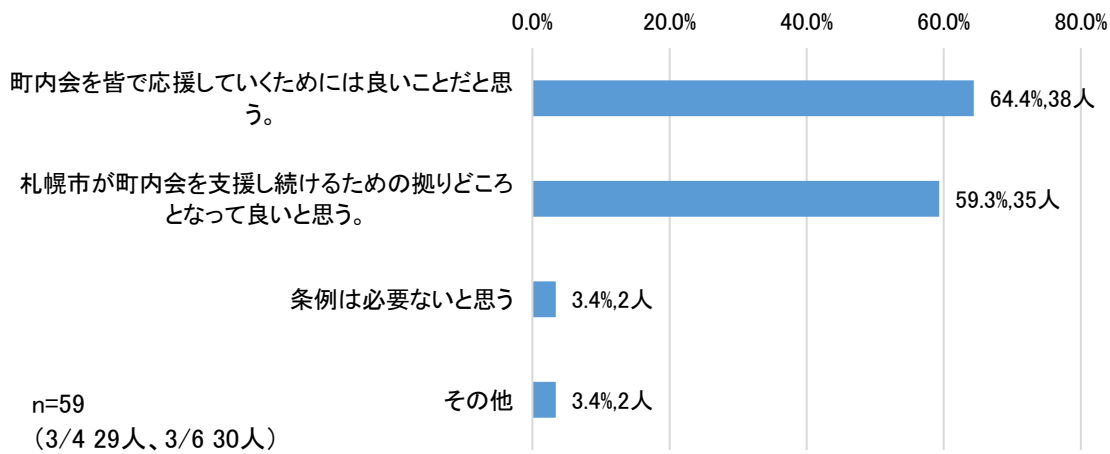
※その他意見の内容

・市の関わりが少ないことがわかった

【質問5】札幌市が町内会の意義や重要性を共有するための条例を作ることについて（複数回答）

「町内会を皆で応援していくためには良いことだと思う。」が最も多く 38 名、次いで「札幌市が町内会を支援し続けるための拠りどころとなって良いと思う」が 35 名であった。

選択肢	回答数	割合
町内会を皆で応援していくためには良いことだと思う	38	64.4%
札幌市が町内会を支援し続けるための拠りどころとなって良いと思う	35	59.3%
条例は必要ないと思う	2	3.4%
その他	2	3.4%
合計	59	



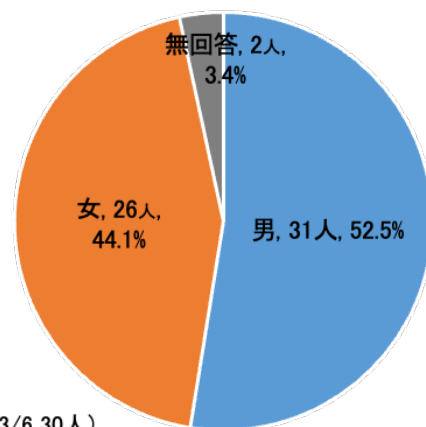
※その他意見の内容

- ・ 条例まで必要なのかな
- ・ 条例の内容による

【質問6】 回答者さま自身について

(1) 性別

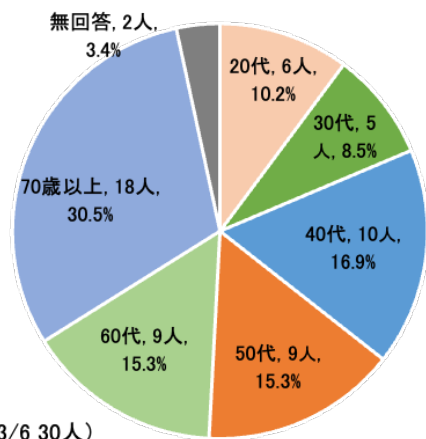
選択肢	回答数	割合
男	31	52.5%
女	26	44.1%
その他	0	0.0%
無回答	2	3.4%
合計	59	100.0%



n=59
(3/4 29人、3/6 30人)

(2) 年代

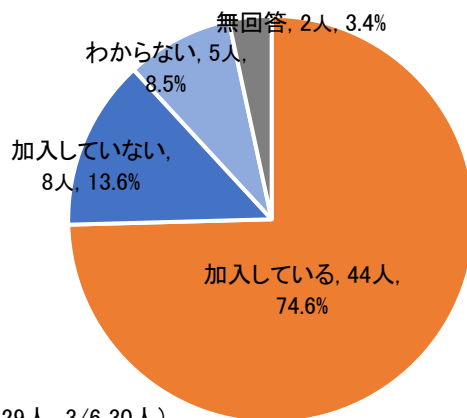
選択肢	回答数	割合
20代	6	10.2%
30代	5	8.5%
40代	10	16.9%
50代	9	15.3%
60代	9	15.3%
70代以上	18	30.5%
無回答	2	3.4%
合計	59	100.0%



n=59
(3/4 29人、3/6 30人)

(3) 町内会への加入状況 (ひとつに〇)

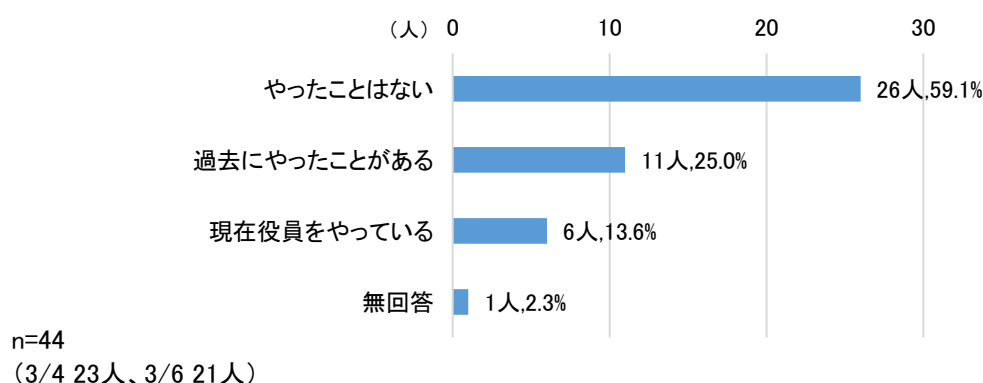
選択肢	回答数	割合
加入している	44	74.6%
加入していない	8	13.6%
わからない	5	8.5%
無回答	2	3.4%
合計	59	100.0%



n=59
(3/4 29人、3/6 30人)

(4) (3) で「①加入している」とご回答された方のうち、町内会の役員（班長を除く）になった経験（ひとつに〇）

選択肢	回答数	割合
やったことはない	26	59.1%
過去にやったことがある	11	25.0%
現在役員をやっている	6	13.6%
無回答	1	2.3%
合計	44	100.0%



(5) (3) で「②加入していない」とご回答された方の理由（複数回答）

選択肢	回答数	割合
活動に関する情報が乏しいから	3	42.9%
会費の支払いを負担に感じるから	3	42.9%
班長や役員が負担に感じるから	2	28.6%
仕事や育児などで忙しく時間がないから	2	28.6%
人間関係が煩わしいから	2	28.6%
きっかけがつかめないから	1	14.3%
加入の仕方がわからないから	1	14.3%
加入の必要性や意義、メリットを感じないから	1	14.3%
その他	3	42.9%
無回答	1	14.3%
合計	8	

※その他意見の内容

- ・町内会がない
- ・マンションに住んでいるために町内会の役割がよくわからない。

【質問 7】 自由回答

59 名中 32 名から回答を得られた。内容は以下のとおりである。

- ・ファシリテーターさん（濱本さん）ととてもうまく意見をまとめてくださいました。参加者だけでここまで仕上げるのは難しかったと思いました。大変勉強になりました。参加してよかったです。
- ・色々な人の意見を聞くことができ興味深かったです。ファシリテーターの方のワークショップの進め方が素晴らしく、意見を出しやすかったと思います。
- ・封筒を持ち帰ることを事前にしれるとかばんのサイズを考えられて助かります。
- ・町内会条例を作るための意見誘導的なワークショップでなかったかと思う。町内会の実情のもとで、今回のワークショップのような課題設定でよかったのか。
- ・各町内会でニーズが異なると思うので、地域住民で理想の町内会について話をする機会を設けるのが良いと思いました。
- ・このような活動が世の中のために生かされるといいなあと思う。
- ・町内会について他の会の状況を知ることができて、勉強になった。
- ・意見を言う難しさを感じました。
- ・このワークショップを若年層だけの参加企画を考えた方が良いかと思う。また、20 代＋70 代、30 代＋60 代のグループワークを行い、色々な意見交換の必要があると思います。今回はワークに司会の方がおり、やりやすかったです。
- ・札幌市が作ろうとしている町内会条例の基本的な考え方や目的を聞きたかったです。
- ・町内会の未加入問題については、町内会は任意加入であるという最高裁判決を認識した上で議論すべきと考えます。
- ・加入していない理由の中で、班長や役員が負担に感じることや活動に関する情報が乏しいことが要因になっていることは大事だと思います。
- ・各市民が困っていること等を話し合い、町内会ができること、行政ができることをもっと話し合いたかった。
- ・進行、まとめ等ありがとうございました。他の町内会の様子や意見も聞けて、もし役員をやることがありましたら、参考にさせていただきたいと思います。
- ・ありがとうございました。
- ・色々な事をお聞きして勉強になりました。
- ・多くの人の意見には隔たりはあるものの、聞いて大変刺激をいただきました。ありがとうございました。
- ・町内会活動がよくわからなかったが、とても大切な事だと思い、考えが変わった。が、情報がなくどうして良いかもよくわからない。今後このワークショップを広めてほしいと思う。
- ・ワークショップに参加するのは初めてだったので、雰囲気や進み方を知る良いきっかけになった。
- ・楽しく参加できました。ありがとうございました。マスクを外して話すのはやめてもらい

たい。

- ・町内会について普段交流のない世代とお話することで理解を深めることができました。今日はワークショップの開催・運営をしていただきありがとうございました。
- ・高齢化に伴い、役員の担い手がいなくなっている。札幌市・他の地域も同様である。根本的な解決策を望む。本日はありがとうございました。
- ・今後もワークショップの機会を増やしてほしいです。色々な意見が出るのが大切だと思います。
- ・住みやすいまちづくりに参加していきたいと思います。今日はとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・とても参考になり、勉強になりました。
- ・条例を作ってより良い町内会を期待しています。
- ・ここ2年間仕事の研修会も中止になる中で本当に久しぶりに勉強したって感じで、町内会の内容をより深く考える機会をいただいたことはよかったです。1グループ5名でリーダーがいるのは比較的話しやすい雰囲気によかったと思います。
- ・町内会は街づくりに必要だと思いますので、地域で協力しあって活性化することを願っています。
- ・参考になりました。
- ・現在加入している町内会の活動が不透明なため、今回は勉強のつもりで伺いましたが、グループ内でたくさんの意見が聞け、大変有用でした。今後は地域にもっと目を向けて、アンテナを貼り情報収集していきたいと思います。どうもありがとうございました。
- ・時々このような勉強会があればいいと思いました。
- ・大変勉強になりました。

3 参加者アンケート結果のまとめ

(1) 参加者について

今回の町内会条例に関する市民ワークショップは町内会未加入者なども含めた幅広い世代の市民の意見を抽出するため、住民基本台帳から無作為で選ばれた方に参加案内を行い、参加申込をした方の中から抽選の上、参加者を選定するという手法で実施した。

なお、無作為抽出にあたっては、あらかじめ、居住区や性別、年齢層ごとの構成比が均等になるよう考慮して抽出した。

(2) 参加者アンケート結果

1) ワークショップ全体について

ワークショップに参加した満足度については、「大変満足」と「満足」を合わせると9割以上と、満足度が高かった。その理由としては、「他の人の意見を聞く事ができたから」が約9割と多く、次いで「町内会のことについて理解が深まったから」が約5割、「新しい気づきや発見があったから」が約4割であった。ワークショップのような場で多様な性別、年齢の参加者と意見交換をすることについて満足度が高かった。また、「町内会条例」のように何かのテーマについて情報提供を受け、理解を深めながら議論し、新しい気づきや発見を生み出すということに対して満足した参加者が多かった。一方で、「不満足」と回答した参加者の理由としては、「有意義な話し合いができなかった」という回答もあった。

2) 情報提供について

情報提供について、「わかりやすかった」が約5割、次いで「大変参考になった」が約4割と満足度は高かった。一方「もう少し詳しく聞きたかった」という意見も約2割あり、内容が難しく、説明する時間が不足していたと感じる参加者もみられた。

3) ワークショップについて

話し合いの方法については、「話しやすい方法だった」という回答が約9割と最も多く、5~6名のテーブルにファシリテーターが入り進行するようなワークショップ形式での話し合いが適切であったことがうかがえる。

「町内会についての理解が深まった」が約6割、札幌市が検討している「(仮称)札幌市町内会に関する条例や町内会への支援策についての理解や関心が高まった」という意見が約3割あった。参加者のうち約1割は町内会に加入していない。町内会に加入している参加者のうち、過去に役員をやっていたり、現在役員をやっている参加者は約4割であり6割近くの参加者が役員をやったことがなかった。今回のワークショップを通して、普段関心の低い町内会の取組や意義、活性化に向けた市の施策について理解が深まったことがうかがえる。「今回のようなワークショップの機会を増やしてほしい」という意見もあり、市や専門家から情報提供があり、意見交換をしながら考えを深めるなど、札幌市のまちづくりについて知る機会を求める声もあった。

4) 札幌市が町内会についての条例をつくることについて

「町内会を皆で応援していくためには良いことだと思う」、「札幌市が町内会を支援し続けるための拠りどころとなって良いと思う」が回答の大半を占め、参加者の大半から町内会に関する条例についての肯定的な回答があった。